

守る会岡山 48号
2022. 2. 1 発行



森永ひ素ミルク中毒の被害者を

守る会岡山

岡山県本部事務局

〒700-0984 岡山市北区桑田町18-28

明治安田生命岡山桑田町ビル4階

086-232-3855



明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルス(オミクロン株)が増えています。

新たな日常、自分自身で健康を守りましょう！

久しぶりにみんなと会えるだけで楽しかったグループ活動！

守る会岡山県本部 森脇 良明

新年あけましておめでとうございます。

昨年末、不思議に落ちていたコロナ禍も年が明けると、新変異株のオミクロン株の市中感染などにより一気に数を増し、TV・新聞では「これまでに経験した事のないスピードで感染が広がっている」と報道されています。

岡山では、年末の感染者数の少ない時期に「グランドゴルフ、楽生関節クラブ、料理教室、歴史学習」などのグループ活動を実施し、参加者の皆さんに喜ばれました。こうも長い間活動を自粛していると、久しぶりにみんなと会えるだけで嬉しかったです。

コロナ禍で「新たな日常」と言われる言葉も生まれています。それは、感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いです。自然に人と会って話や食事をしたり、足を運んでいろんな物を自分で見たり聞いたりできる日常が戻ることを楽しみに、今は不便な生活が続きますが、できない事が多い中でも工夫して過ごしましょう。

終わりに、守る会では「終生にわたる事業と運営・体制の構想」に係る検討を2023年3月まで、1年かけて行います。皆さんのご意見ご要望を頂く機会を設けますので是非お聞かせください。

よろしくお願ひします。

オミクロン(B.1.1.529)

オミクロンについて現在の限られた情報から分かってきたこと

ヒトへの感染力の強さや伝播性の上昇
発症までの期間が短い

- ・今までより短期間に広がる

多くの変異個所がありワクチンの効果へ影響

- ・ワクチンの効果を弱める「免疫逃避」がある
- ・発症予防効果は2回接種では低く、3回接種で発症予防効果は75%(ファイザー)
- ・重症化予防はある程度保たれる見込み

個人の対策	国の対策
 3密を回避	水際と国内対策の再強化
 マスクをしっかりとつける	3回目の接種を進める
 ワクチンの接種	

基本的対策は今までと変わらずに

(監修：峰宗太郎)

グランドゴルフで親睦と体力づくり

備前支部 入江 弘

10月23日(土)10時～倉敷の市営グランドゴルフ場で、県南のミルク仲間7人が秋空の下、親睦と健康を兼ねてグランドゴルフで楽しい時間を過ごしました。

10時前に到着すると皆さんはもう集まっていました。男性2名、女性5名の計7名で受付を済ませて、親睦と体力づくりの開始です。当日は少し風が吹いて肌寒さを感じましたが、プレイをしているうちにだんだんと身体が温まって来ました。一球一球、打っているうちに勘がつかめたような気持ちになりましたが、ゲートに入るまでに3打、4打は当たり前、稀にホールインワンや2打で入れる人もありました。

しかし、30メートル、50メートルのコースでは、なかなか距離の感覚が解からないので皆さん苦労されていたようです。神経を集中してゲートに球を打ち込みますが思うようにはいきません。2打で入った時はすごく喜びを感じました。プレイをしているうちにだんだんと身体が温まって楽しい時間を過ごすことが出来ました。

あっという間に16ホールを回り親睦を深めることが出来ました。丁度お昼になったので、新型コロナの早期終息を願い次回の開催を楽しみに再開となりました。私は帰りに西阿知の娘夫婦のところへ5か月の孫の顔を見て、お昼をご馳走になり自宅に帰りました。

グランドゴルフは緑の芝生の上で歩きながらプレイ出来るので膝にも優しく、体力づくりにも適していると思います。



グランドゴルフ

備中支部 真田 博美



私たちは毎月第4土曜日に倉敷有城のグランドゴルフ場でプレイしています。

毎回7、8人の参加ですが皆心待ちにして集まってきます。

コロナウイルスはお互い感染に気を付けながら楽しんでいきます。

メッチャ寒い中ですが、だーれも「寒い！」なんて言いませんよ。

ワーワー、キャーキャー小学校の運動会みたいです。

「縮こまってないでみんな集まれー！」

森永ひ素ミルク中毒の被害者を守る会 自主的グループ活動のご案内

岡山県本部ではいろいろな活動を通して親睦や健康増進の場を提供しております。

新型コロナウイルス感染拡大防止の為開催を控えておりましたが感染状況に合わせて感染対策を施し少しずつ開催を再開しています。*状況で変更する事があります。

グランドゴルフ 仲間と屋外でのびのびと体を動かしましょう

開催日 毎月第4土曜日午前10時から2時間 会場 倉敷市営有城グランドゴルフ場



参加者の感想

「身体を動かしながら、色々な情報交換が楽しみです。病気の事や病院の事、美味しいランチのあるお店まで、何でもあります。」

「外の運動はやっぱり気持ちいい！」

なでしこサークル料理教室 健康な食生活のための料理作り

開催日 偶数月第4金曜日午前10時から2時間 会場 ぐらしき健康福祉プラザ 調理室



参加者の感想

「やっと会えたね。みんなで作ればやっぱり楽しい。先生の味付けはやはり薄味で健康の為と反省しながらの活動でした。」

「準備、作業、片付けまでみんなのチームワークで楽しく活動が出来て感謝しています。」

楽生関節クラブ 軽いストレッチと体操で健康に

開催日 年3回程度開催 会場 ぐらしき健康福祉プラザ 3階和室



参加者の感想

「ボールを使って体幹を感じながら、緩やかな運動なのに結構効き目がありました。」

「最近関節痛の私には将来の為に軽い運動は重要と感じました。」

歴史学習会 森永ひ素ミルク中毒事件と守る会運動の歴史を学ぶ

開催日 偶数月 会場 岡山国際交流センター *開催日はお問合せ下さい。



参加者の感想

「新しい参加者が増えるたび違った視点から疑問を質問するので、また改めて勉強する事が出来ました。」

「自分が生まれた時に起こった事件の事を何も知らなかったんだなと思いました。もっと詳しく知りたいと思います。」

森永ひ素ミルク中毒事件の歴史 その2

備中支部 平松 邦夫

粉ミルクにひ素混入

前回は、1955年(昭和30年)事件発生時の生々しい状況をお伝えしました。今回は「乳児用粉ミルクに何故ひ素という猛毒が混入したのか」を取り上げます。ご存じのように粉ミルクの原料は牛乳です。その牛乳は、牛を飼育している牧場から加工して製品にする工場へと運ばれます。森永乳業の牧場と工場は離れた遠隔地にあり輸送にたいへん時間を要しました。

当時、輸送車に保冷設備は無く劣化が進んだ牛乳から製造された粉ミルクが湯に溶けにくくなるという問題が生じました。これを解決しようとして使用されたのが、第二リン酸ソーダです。確かに食品用第二リン酸ソーダを乳質安定剤として使用すれば溶けにくくなった粉ミルクを溶けやすくすることが出来ました。

しかし問題はその後です。第二リン酸ソーダをさらに安く仕入れ、製造原価を引き下げようと考えて目をつけたのが工業用の第二リン酸ソーダでした。森永乳業は食品に使用する事を告げず薬品問屋から「何の説明も受けず」「何の疑念も持たなく」仕入れて使用しました。納品された工業用第二リン酸ソーダと称する薬品は元をたただせば『日本軽金属清水工場でボーキサイトからアルミニウムを製造する過程で大量に産出されていた廃棄物』だったのです。この薬品には猛毒のひ素が含まれていました。結果としてひ素ミルク中毒事件が発生しました。

少し荒っぽい表現をすれば、生まれたての私達は粉ミルクを混ぜた産業廃棄物を飲まされたのです。



当時1万2千人を超える子ども達が被害に苦しみ、今もその苦悩は続いています。「その罪は計り知れない」と言っても過言ではないでしょう。次回は、「親達の闘い」を取り上げます。

会費納入のお願い

寒い時期ですが会員の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

いつも守る会活動にご協力頂きましてありがとうございます。

さて令和4年度分の会費の納入をお願い致します。

3月1日にご指定のゆうちょ銀行口座から引き落としをさせていただきます。

本人会員のみ 3000円+手数料55円

重複会員 (本人会員と親族会員) 4500円+手数料55円

単独会員 (親族会員のみ) 3000円+手数料55円

内容に変更のある方は下記まで連絡をお願いします。併せて通帳の残高の確認をお願いします。

お問い合わせは岡山県本部 TEL 086 (232) 3855 までお願いします。

*お引き落とし以外の会員様は別紙にてご案内いたします。

機関紙「守る会岡山」に記事投稿、エッセイ、活動報告、制作作品など
でしどしお寄せください。お待ちしております。

「守る会岡山」ホームページ <http://www.mamorukaiokayama.sakura.ne.jp>